

# 親子聖書日課

[日]復活の主に出会った時、私達に使命が与えられます。それは「全世界に行って、全ての造られたものに福音を伝える」という使命です。自分の力ではできませんが、聖霊の力を頂く時、勇気をもって地の果てまで主の証人となれるのです。

[月]神は老いた祭司ザカリアに子を与えると約束しました。確信を得るには、神の言葉で十分であるのに、彼は別の印を求めます。その不信仰により、彼は話せなくなります。「時が来れば実現する主の言葉」と信じて、神の御業に与りましょう。

[火]御言葉が与えられる時、必ずしも喜びは湧きません。マリアにとって、受胎告知は戸惑いでした。しかし「お言葉どおり、この身になりますように」と信じ切ったのです。理性では判断できないことでも、神の言葉であるが故に、信じましょう。

[水]口が利けなくなったザカリアはこの世との交わりが絶たれ、結果的に主と深く交わることができました。これによって、彼は聖霊に満たされ、主の救いを預言する者に変えられました。主を賛美するためにも、沈黙して、主と交わりましょう。

[木]羊飼いは仕事上、神殿で礼拝できないことから、人から見下されました。主の誕生の知らせは、こういう人に真っ先に伝えられました。悲しむ人、虐げられた人のために、救い主は宮殿ではなく、飼い葉桶で生まれました。大きな喜びです。

[金]主が宮もうでされた時、信仰深いシメオンとアンナという老人が迎え、主をほめたたえました。信仰に一番大切なことは、知的理解ではなく、生崖、主を愛し、主に従うことです。主の救いを見ることができる人は、死に際しても安らかです。

[土]主のように「たくましく育ち、知恵に満ち、神と人から愛される」子になる秘訣は、礼拝や祈り会、奉仕に親子で参加することです。そこで、神と人に出会い、他者のための祈りが生まれます。神中心に生きることこそ、神と人から愛されます。



NO.1947 2026.1/18-24 名前

	聖書	問題	答え
日	マルコ 16:12-20	全世界に行って、すべての造られたものに、どうすべてきですか。	
月	ルカ 1:1-25	ザカリアが口が利けなくなったのは、どんな言葉を信じなかったからか。	
火	1:26-56	マリアは「何のとおり、この身になりますように」と言いましたか。	
水	1:57-80	主の民に何による救いを知らせてくださいますか。	
木	2:1-21	今日、ダビデの町で、あなたがたのために、誰がお生まれになりましたか。	
金	2:22-38	シメオンはこの目で何を見ましたか。	
土	2:39-52	幼子はどのように育ちましたか。	
感想と祈りの課題			